清瀬市児童青少年連絡協議会規約

(名称)

第1条 この協議会は、清瀬市児童青少年連絡協議会（以下「本協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 本協議会は、清瀬市青少年問題協議会（以下「問題協議会」という。）の付属機関として児童青少年の健全な育成を支援することを目的とする。

(検討事項等)

第3条 本協議会は、学校、地域及び子育て等関連機関において喫緊となっている事案について情報を提供し、意見交換をする中で、非行防止に向けた活動及び子どもたちの健全な育ちを支援する方策等を検討し、問題協議会会長に報告する。

(組織等)

第4条 本協議会の委員は、問題協議会会長が委嘱又は任命する次の者をもって組織する。

(1) 清瀬市青少年問題協議会委員	1名
(2) 清瀬市保護司会会長	
(3) 清瀬市教育委員会教育部指導課統括指導主事	1名
(4) 清瀬市教育委員会教育相談室主任	
(5) 清瀬市小中学校生活指導担当教諭 各地区	1名
(6) 東京都立清瀬高等学校生活指導担当教諭	1名
(7) 清瀬市立小中学校長	1名
(8) 清瀬市民生児童委員協議会 主任児童委員	5名
(9) 清瀬市青少年問題協議会 各地区委員会会長	
(10) 清瀬市児童センター職員	1名
(11) 東村山警察署生活安全課課長	
(12) 立川少年センターセンター長	

(委員の任期)

第5条 委員の任期は2年とし、補欠委員の任期は前任者の残任期

間とする。ただし、再任を妨げない。

(会長)

第6条 本協議会に会長を置く。

2 会長は、清瀬市青少年問題協議会委員が務める。

3 会長は、本協議会を代表して会務を総理する。

(会議)

第7条 本協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が必要に応じて招集する。

2 会議の議長は、会長が務める。

3 会議は、委員の2分の1以上が出席しなければ開くことができない。

4 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(事務局)

第8条 本協議会の事務を処理するため清瀬市教育部生涯学習スポーツ課に事務局を置く。

(委任)

第9条 この規約に定めるもののほか、本協議会の運営に関して必要な事項は、問題協議会会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成25年6月1日から施行する。

附 則（平成26年2月13日 第4条）

この規約は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（令和3年4月1日）

この規約は、令和3年4月1日から施行する。

附 則（令和5年4月1日）

この規約は、令和5年4月1日から施行する。